

**SK SATO**

# 防水型デジタル温度計

SK-250WP II シリーズ

SK-250WP II -K

SK-250WP II -N

取扱説明書

## —はじめに—

このたびは防水型デジタル温度計「SK-250 WPⅡシリーズ」をお買いあげいただきありがとうございます。

- この商品は温度をはかるものです。それ以外のご使用はしないでください。
- ご使用前に必ずこの取扱説明書（本書）をお読みにになり、大切に保存してください。

## 注意事項



## 注 意

本器を正しくご使用していただくために、以下の事を必ず守ってください。

- 体温計としてご使用しないでください。
- 本器は精密にできていますので落下させたり、衝撃を与えないでください。
- 分解、改造しますと故障の原因となりますので絶対にしないでください。
- 水中でのご使用はしないでください。
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近くでの使用はしないでください。  
ケースの変形や故障の原因となります。
- 電氣的ノイズが発生する環境（電磁誘導加熱（IH）調理器付近等）でご使用しますと、表示が不安定になったり、誤差が大きくなる場合があります。
- 測定範囲外でのご使用は故障の原因となりますので絶対にしないでください。
- センサコードを無理に引っ張ったり、曲げたり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱するとコードが損傷します。



## 注 意

- センサ先トガリ部は保護管先端がとがっているため、センサ使用後に汚れを拭き取る時など、手・指など誤って刺さないよう取り扱いに注意してください。また、センサを落下させたとき、足などに刺さる恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。
  - 長期間使用しない場合は、必ず乾電池を取り外してください。入れたままにしておきますと乾電池から液漏れする場合があります、故障の原因となります。
  - 不要になった乾電池は火中に投入しないでください。
  - 乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。
  - 環境保全のため使用済み乾電池はそれぞれの市町村の条例に基づいて処理するようにお願いします。
  - 本器をアルコール、シンナー、その他溶剤等で洗ったり、拭いたりしないでください。汚れた場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に布を浸し、よくしぼってから拭いてください。
  - ネックストラップのご使用に関しては十分注意してください。移動の際に本体が引っ掛かるなど思わぬ事故の危険性があります。
- ※修理、校正はお買いあげ店または弊社へお申し付けください。

## 概 要

本器はセンサとしてサーミスタを使用した防水型デジタル温度計です。

また、センサプローブ（SWPⅡセンサシリーズ）は各種タイプとも本体と完全互換です。

※注意：SK-250WP用温度センサ（SWPセンサシリーズ）との互換性はありません。

## 特 長

- 本器はJIS C 0920「IPX6」に準拠した防水構造です。  
ぬれた手で触ったり、水がかかっても機能に支障はありません。
- 測定値のホールド（HOLD）ができます。
- 最高（MAX）／最低（MIN）温度が測定できます。（SK-250WPⅡ-N）
- 60分後に自動的に電源を切ることができます。（オートパワーオフ設定機能）
- 40～250℃まで測定できます。  
（使用するセンサにより測定範囲は異なります。）



## 警 告

SK-250WPⅡシリーズは防爆仕様構造ではありませんので、引火性ガスを含んだ気体の測定には絶対にご使用しないでください。



**爆発注意**  
爆発する恐れがあり  
大変危険です。

- ご不明な点がございましたらお買いあげ店または弊社にご相談ください。



## 注 意

- 本器の防水性はJIS C 0920「IPX6」に準拠しております。  
いかなる方向から直接水を受けても、内部に水が入らない構造のものを意味しています。  
水の中でのご使用はできません。
- 本体ケースを固定しているネジは防水性を保証する指定のトルクにて締め付けていますので、ゆるめたり増締めをしたりしないでください。防水性を損ないます。

## 目 次

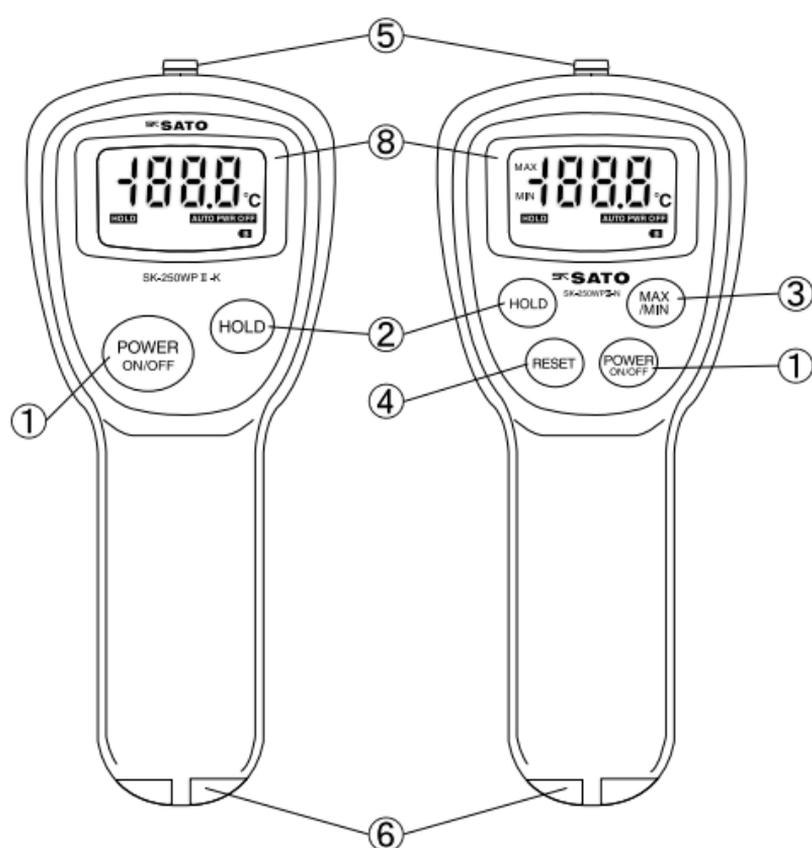
	ページ
●各部の名称 .....	1
●ご使用方法 .....	4
・乾電池のセット .....	4
・ネクストラップの取り付け方 .....	5
・センサプローブの接続 .....	5
・本体ビニールカバーの取り付け方 .....	6
●温度測定のみ .....	6
●HOLD機能 .....	7
●MAX/MIN機能(SK-250WP II-N) .....	7
●RESET機能(SK-250WP II-N) .....	7
●オートパワーオフ機能 .....	8
●バッテリー警告 .....	8
●エラー表示 .....	9
●仕様 .....	10
●インターネットホームページ .....	12
●保証規定 .....	12
●品質保証書 .....	13

## 各部の名称

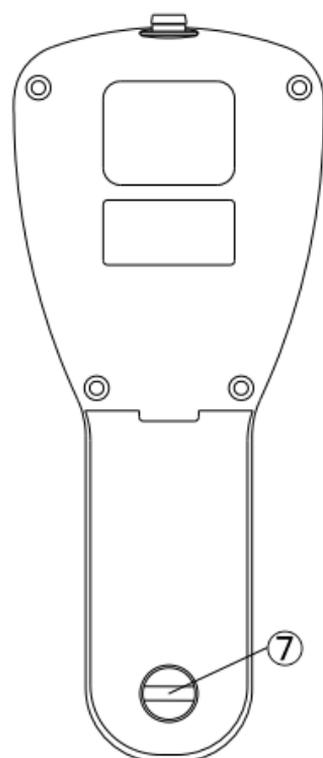
### ■正面

SK-250WP II -K

SK-250WP II -N



### ■背面 (SK-250WP II シリーズ共通)



①POWER ON/OFFキー

キーを押すと本器の電源が入ります。もう一度押すと、本器の電源が切れます。

②HOLDキー

測定中の表示値が固定されます。もう一度押すと通常の温度測定表示に戻ります。

③MAX/MINキー (SK-250WP II-N)

電源ON以降またはRESETキーでクリア以降の最高測定値および最低測定値を表示します。

④RESETキー (SK-250WP II-N)

本器に記憶されている最高測定値(MAX)および最低測定値(MIN)がクリアされます。

キー(機能)早見表

	SK-250WP II-K	SK-250WP II-N
POWER ON/OFFキー	○	○
HOLDキー	○	○
MAX/MINキー	×	○
RESETキー	×	○

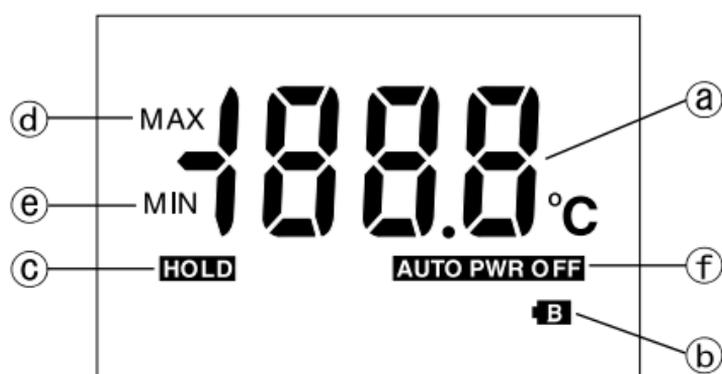
⑤センサコネクタ

本器専用のセンサプローブ(SWP II センサシリーズ)のコネクタを接続します。

⑥ネクストラップ取付部

⑦電池カバー固定ネジ

## ⑧表示部



### ①温度表示部

測定値やエラー状態などを表示します。

### ②ローバッテリーマーク

電池が消耗しますと **B** マークが点滅します。電池を交換してください。

### ③HOLD

測定値のホールド中に点灯します。

### ④MAX (SK-250WP II-N)

最高測定値の表示中に点灯します。

### ⑤MIN (SK-250WP II-N)

最低測定値の表示中に点灯します。

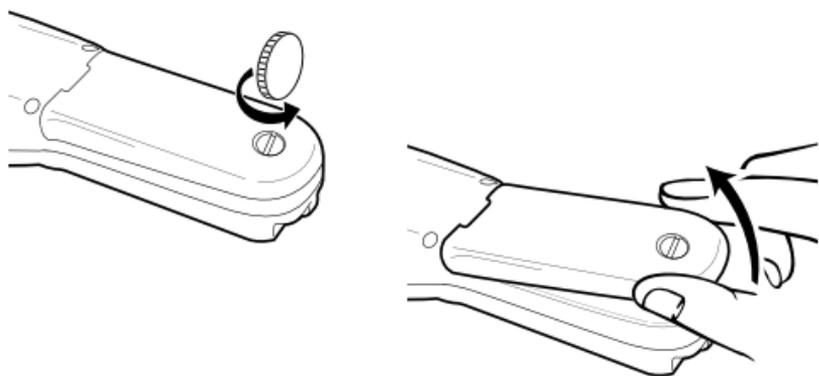
### ⑥AUTO PWR OFF

オートパワーオフを設定したときに点灯します。

## ご使用方法

### ●乾電池のセット

- ①本体裏面の電池カバー固定ネジをマイナスドライバーまたはコイン等で反時計方向に回し、固定ネジをゆるめて電池カバーをはずしてください。



- ②乾電池収納部の表示に従って、単4形乾電池を2本セットしてください。  
※注意：乾電池は2本すべて同じ種類で新しいものに交換してください。
- ③電池カバーを開けたときと逆の手順で電池カバーを閉めて固定してください。

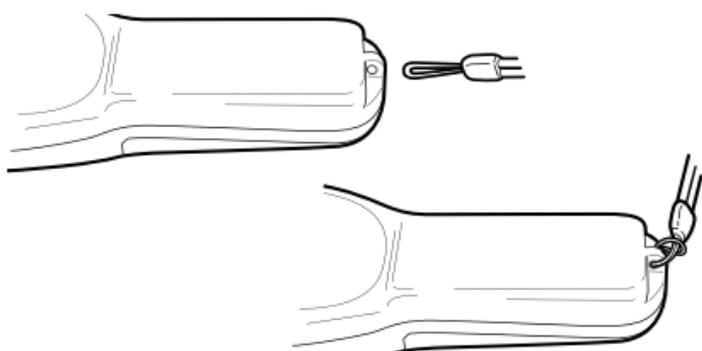


## 注 意

パッキンがきちんと溝にはまった状態で電池カバーをしっかりと取り付けてください。取り付けが不十分ですと防水性が悪くなり水が入るなどして故障、また、水により乾電池がショートし、漏液、発熱、破裂させる恐れがあり大変危険です。濡れた手や水のかかる場所での乾電池交換はしないでください。

## ●ネックストラップの取り付け方

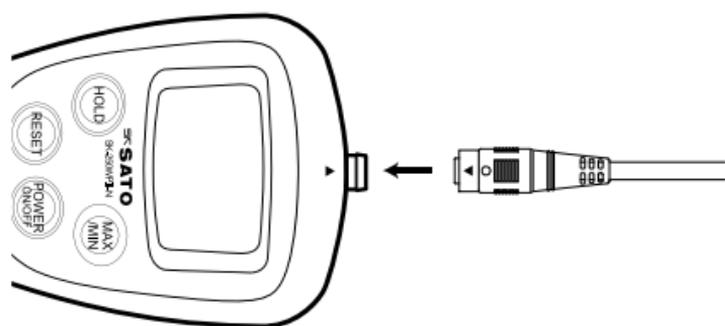
付属のネックストラップを下図の手順で取り付けてください。



- ①ストラップ先端の輪になった細ひもをストラップ取付部の穴に通します。
- ②その細ひもの輪のなかにストラップ本体を通して固定してください。

## ●センサプローブの接続

センサコネクタの「▼」マークを指示計の「▲」マークにあわせてから「カチッ」と手ごたえがあるまで、しっかりと差し込んでください。



※注意：コネクタを無理矢理引っ張ったり回したりしないでください。故障の原因となります。取り外すときはセンサプローブ側コネクタの根元をもって取り付けたときと逆方向に真っ直ぐに抜いてください。決してコードを引っ張ったりコネクタを回しながら抜かないでください。濡れた手や水のかかる場所でセンサコネクタの取り付け、取

り外し（着脱）はしないでください。

## ●本体ビニールカバーの取り付け方

汚れから本体を守るためにビニールカバーが付いています。また、落下したときの衝撃をやわらげます。

- ①本体ビニールカバーのくちを広げて本体を収納してください。
- ②カバーを上からかぶせたあと、センサコネクタを接続してください。

## 温度測定のみ

- ①センサプローブを本体に接続してください。

※注意：本体にセンサプローブを接続せずに電源を入れますと「Er」表示がでます。センサプローブを接続すると測定表示になります。

- ②POWER ON/OFFキーを押してください。  
表示部に温度測定値が表示され測定状態になります。

※厳密に温度測定をされる場合

気体・液体・固体を問わず、センサ保護管の先端からおよそ保護管の直径×15倍以上の長さを測定対象物に挿入してください。

（保護管の直径が $\phi 3$  mmの場合45mm以上です）

これは外気（保護管の周辺）の温度の影響を受けにくくするためです。

- ③再度POWER ON/OFFキーを押すと、表示が消え電源が切れます。



## 注 意

高い温度を測定する場合にはやけどにご注意ください。

## HOLD機能

測定中、温度変化が激しい場合など、HOLDキーを押すことにより表示が固定され測定値の読み取りが容易になります。

表示が固定されているときにはHOLDが点灯します。

もう一度HOLDキーを押すと、通常の温度測定に戻ります。

## MAX/MIN機能(SK-250WP II-N)

測定中の温度変化の中で最も高い測定値と最も低い測定値を本器が記憶します。

MAX/MINキーを押すごとに「最高測定値→最低測定値→通常測定値」の順で測定値を表示部に表示することができます。最高測定値または最低測定値の表示中はMAXまたはMINが点灯します。

最高測定値および最低測定値は、RESETキーが押されたときおよび電源OFFにしたときにクリアされます。

## RESET機能(SK-250WP II-N)

RESETキーを押すと本器に記憶されている最高測定値、最低測定値がクリアされます。クリア中は温度単位キャラクタ(°C)が点滅します。

同時に新たに最高・最低測定値の記憶を開始します。

## オートパワーオフ機能

連続で60分間キー操作がない場合、自動的に電源を切るように設定することができます。電源の切り忘れによる電池の消耗を防ぎます。HOLDキーを押した状態でPOWER ON/OFFキーを押して電源を入れてください。表示部に「AUTO PWR OFF」キャラクタが点灯し、オートパワーオフ機能が設定されます。

※注意：オートパワーオフ機能を解除する場合は、再度上記の操作を行うか、一度乾電池を本器から取り外して下さい。

## バッテリー警告

電池が消耗しますとローバッテリーマーク **B** が点滅します。電池残量が低下した状態でご使用になりますと測定値に誤差を生じます。速やかに乾電池を交換してください。

## エラー表示

エラー表示は表示部の7セグメントに表示されます。

エラー表示	原因	対策
Hi	測定値が表示範囲の上限(305℃)を超えている。	センサの測定範囲内でご使用ください。
Lo	測定値が表示範囲の下限(-55℃)を超えている。	
Er	本体にセンサプローブが接続されていない。	センサプローブコネクタを接続してください。接続しても表示が変わらない場合は、本体電子部品の異常もしくはセンサ故障が考えられますので使用を中止してください。 お買いあげ店または弊社へご連絡ください。
Er1	センサ部または電源から何らかの異常な信号(ノイズ)の入力が考えられます。	乾電池を抜いて5秒間おいてから再度、乾電池を挿入してください。
Er2		
Er3		

※エラーが発生しますとMAXおよびMINの記憶値も上記のエラー状態が記憶されます。(SK-250WP II-N)

MAX: Hi または Er

MIN: Lo または Er

## 仕 様

製 品 名	防水型デジタル温度計		
型 式	SK-250WP II-K		
製 品 番 号	No. 8067-00		
表 示 範 囲	-55~305℃ ※測定範囲はセンサプローブにより 異なります。 詳しくはセンサプローブ「SWP IIセンサシリーズ」の取扱説明書 をご参照ください。		
表 示 精 度	-9.9~199.9℃ ±(0.1℃+1 digit) その他 ±(1℃+1 digit) at25℃ ※総合精度は接続するセンサにより 異なります。 詳しくはセンサプローブ「SWP IIセンサシリーズ」の取扱説明書 をご参照ください。		
表 示 分 解 能	0.1℃(-9.9~199.9℃) 1℃(上記以外)		
防 水 性	JIS C 0920 IPX6に準拠		
使 用 環 境	0~50℃		
表示サンプリング	約1秒		
セ ン サ	SWP IIセンサシリーズ(サーミスタ)		
表 示 機 能	HOLD、ローバッテリーマーク、 オートパワーオフ		
電 源	単4形アルカリ乾電池 LR03 (AAA) 2本(DC3V)		
電 池 寿 命	連続約1000時間 (アルカリ乾電池使用時、常温にて)		
寸 法	(W)71×(H)170×(D)36mm (突起部を除く)		
材 質	ABS樹脂		
質 量	約145g(乾電池含む)		
付 属 品	ネクストラップ	1本	
	単4形アルカリ乾電池	2本	
	取扱説明書	1冊	
	本体ビニールカバー	1枚	

※注意：SWPセンサシリーズとの互換性はありません。  
 ※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

製 品 名	防水型デジタル温度計		
型 式	SK-250WP II-N		
製 品 番 号	No. 8061-00		
表 示 範 囲	-55~305℃ ※測定範囲はセンサプローブにより 異なります。 詳しくはセンサプローブ「SWP II センサシリーズ」の取扱説明書 をご参照ください。		
表 示 精 度	-9.9~199.9℃ ±(0.1℃+ 1 digit) その他 ±(1℃+ 1 digit) at25℃ ※総合精度は接続するセンサにより 異なります。 詳しくはセンサプローブ「SWP II センサシリーズ」の取扱説明書 をご参照ください。		
表 示 分 解 能	0.1℃(-9.9~199.9℃) 1℃(上記以外)		
防 水 性	JIS C 0920 IPX6に準拠		
使 用 環 境	0~50℃		
表示サンプリング	約1秒		
セ ン サ	SWP II センサシリーズ(サーミスタ)		
表 示 機 能	HOLD、MAX、MIN ローバッテリーマーク、オートパ ワーオフ		
電 源	単4形アルカリ乾電池 LR03 (AAA) 2本(DC3V)		
電 池 寿 命	連続約1000時間 (アルカリ乾電池使用時、常温にて)		
寸 法	(W)71×(H)170×(D)36mm (突起部を除く)		
材 質	ABS樹脂		
質 量	約145g(乾電池含む)		
付 属 品	ネックストラップ		1本
	単4形アルカリ乾電池		2本
	取扱説明書		1冊
	本体ビニールカバー		1枚

※注意：SWPセンサシリーズとの互換性はありません。  
 ※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

## インターネットホームページ

弊社製品の最新情報は、インターネットホームページでご覧いただけます。

<http://www.sksato.co.jp>

## 保証規定

- 1) 取扱説明書の注意に従った正常な使用状態で故障した場合、お買いあげ後1年間、無償で修理または交換させていただきます。その他の責はご容赦願います。
- 2) 修理の必要が生じた場合は製品に本証を添えて、お買いあげ店または弊社にご持参またはご送付ください。
- 3) 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
  - イ. 誤用、乱用および取扱不注意による故障
  - ロ. 火災・地震・水害等の災害による故障
  - ハ. 不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障
  - ニ. 使用中に生じた傷等の外観上の変化
  - ホ. 消耗品および付属品の交換
  - ヘ. 本証の提示がない場合および必要事項（お買いあげ日、販売店名等）の記入がない場合
- 4) 本証は日本国内でのみ有効です。また、本証は再発行致しません。

## 品質保証書

お願い 本保証書はアフターサービスの際必要となります。お手数でも\*印箇所にご記入のうえ本器の最終御使用者のお手許に保管ください。

※当商品の保証書にご記入された、お客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送などに使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

品名 防水型デジタル温度計 SK-250WP II -K/N

\*お客様名

\*ご住所

TEL

・以下につきましては、必ず販売店にて記入捺印してください。

お買上げ店名

㊞

ご住所

TEL

お買上げ年月日

年

月

日

**SK** 株式会社 **佐藤計量器製作所**

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3丁目4番地

TEL 03-3254-8111(代) FAX 03-3254-8119



